

お盆のまつり方

～ 精霊棚の用意・その意味 ～

● 精霊棚

お盆に精霊を迎えるために設ける棚です。

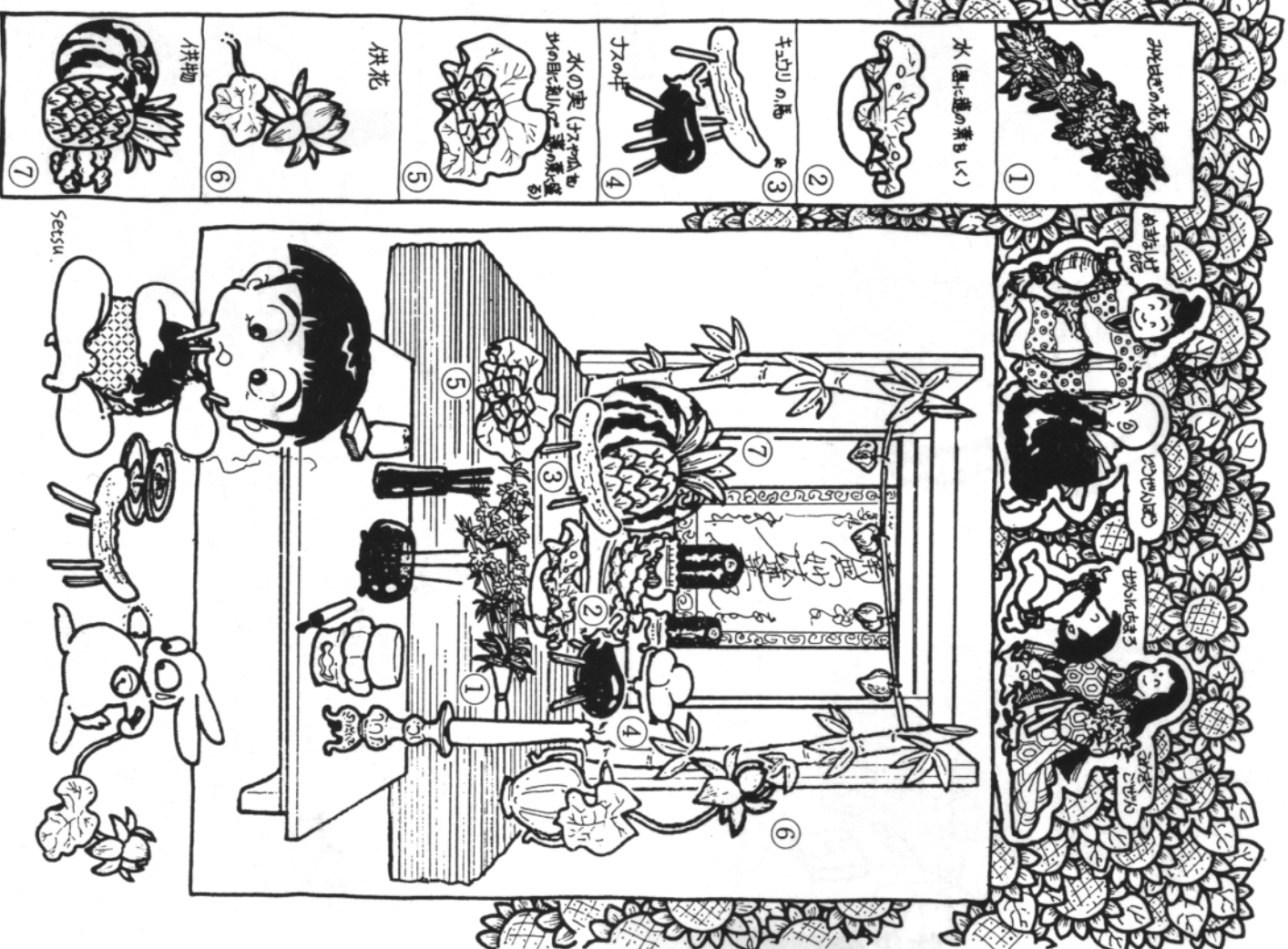
(1) 仏壇の前に机などで棚を作り、御先祖・故人など精霊に御供物を供えます。

水・菓子・果物・野菜・乾物・仏飯
故人が生前好きだった物 など

仏壇に向かって、左に生物、右に火の通った物を供えます。(左右対象に供える時を除く)

(2) 精霊棚の大きさは部屋の大きさ・仏壇の大きさ・御供物の量などを考慮し適宜考えて下さい。

(3) 棚の上には、菰か白布を敷いた方が綺麗です。



でも可)を四本付けて牛を作り、故人や御先祖を名残惜しみながら、足の遅い牛でゆっくりお送りします。

● 酸漿

(ナス科の多年草で茎の高さは60-70cm)

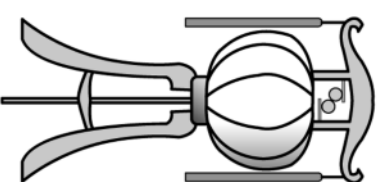


酸漿は枝のまま、あるいは実には紐を通して仏壇の上部に吊るすか、皿に盛っても結構です。酸漿は赤い色をしています。これはお灯明(ろうそく)の代わりです。温室栽培の出来る現在とは違い、昔はお盆の季節に赤くなる作物は酸漿だけだったそうです。御先祖が迷わないよう導くお灯明にする為のお供え物です。

※ 胡瓜・茄子・酸漿のお供えの意味は現代人には一見幼稚に見えますが、その中には現代人の忘れがちな、昔の人の純粋で素朴な信仰の姿と御先祖への尊敬の念がこもっています。

● 提灯

葬儀の時の提灯でも結構です。新盆の方はなるべく御用意下さい。

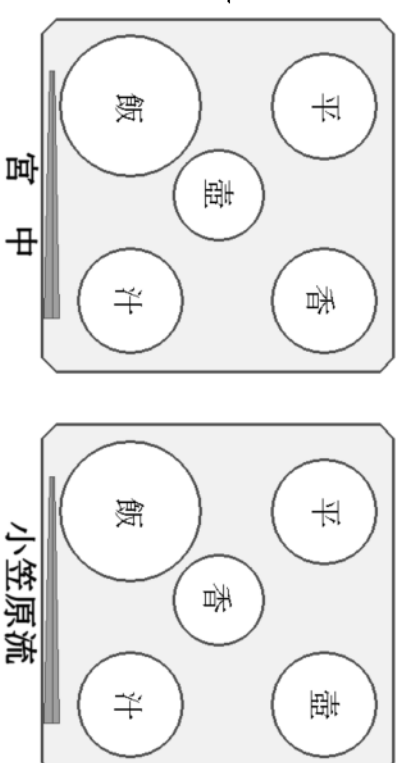


● 供膳 (お仏飯)

- | | | |
|-------|--------|----------------|
| (1) 器 | 大きく深い器 | ご飯を盛る |
| 飯 | 汁物を供える | 味噌汁、おすまし |
| 汁 | 浅い器 | 煮物、椎茸、ゆば、高野豆腐等 |
| 平 | 深い器 | あえ物、酢の物等を供える |
| 壺 | 高い器 | 漬物を供える |
| 香 | | |

(2) 注意

供える方向は仏様の方向に箸が来るように紋が付いている時は紋を手前に向ける

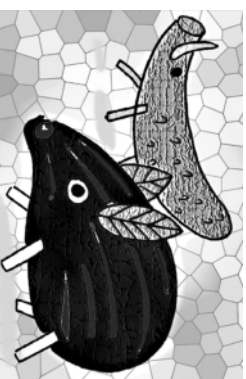


● その他 (取捨選択可)

- 1) 灑水のための鼠尾草 (= 水菰)
- 2) 供物を盛る蓮の葉の皿
- 3) 初物を表す成長過程の小さな作物
- 4) 乾物、素麺、海の物、山の物
- 5) 精霊流し・灯籠流しの船や灯籠

● 注意点

お盆のまつり方は、出身地などの違いなどにより、家によってまちまちです。近所の方に質問しても十人十色の答が返ってきて、かえって迷う場面もあるでしょう。お釈迦様と日蓮聖人、また故人や御先祖などに誠意が通じ、精霊に喜んで頂けることを適宜取捨選択して下さい。ここで紹介したまつり方もあくまで一例として参考にして下さい。大切なことは形式ではなく形式に表れる心です。そして、何より大事なお供え物は「南無妙法蓮華経」と声を出してお唱えすることです。



● 茄子の牛

茄子に麻幹の足 (割り箸)